サーバのプロパティの表示

この章は、次の内容で構成されています。

- サーバのプロパティの表示，1 ページ
- CIMC 情報の表示，2 ページ
- CPU のプロパティの表示，3 ページ
- メモリのプロパティの表示，3 ページ
- 電源のプロパティの表示，6 ページ
- PCI アダプタのプロパティの表示，7 ページ
- Nvidia GPU カード情報の表示，8 ページ

サーバのプロパティの表示

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [サマリー] をクリックします。

ステップ 3 [Server Summary] ペインの [Server Properties] 領域で、次の情報を確認します。

名前	説明
[Product Name] フィールド	サーバのモデル名。
[Serial Number] フィールド	サーバのシリアル番号。
[PID] フィールド	製品 ID。
[UUID] フィールド	サーバに割り当てられている UUID。

名前	説明
[BIOS Version] フィールド	サーバで実行されている BIOS のバージョン。
[Description] フィールド	サーバのユーザ定義の説明。

CIMC 情報の表示

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [サマリー] をクリックします。

ステップ 3 [Server Summary] ペインの [Cisco Integrated Management Controller (CIMC) Information] 領域で、次の情報を確認します。

名前	説明
[Hostname] フィールド	CIMC のユーザ定義のホスト名。 デフォルトでは、CXXX-YYYYYY という形式でホスト名が表示されます。 XXX はサーバのモデル番号、YYYYYY はシリアル番号です。
[IP Address] フィールド	CIMC の IP アドレス。
[MAC Address] フィールド	CIMC に対するアクティブなネットワーク インターフェイスに割り当てられている MAC アドレス。
[Firmware Version] フィールド	現在の CIMC ファームウェアのバージョン。
[Current Time] フィールド	CIMC クロックが示している現在の日時。 （注） CIMC は、サーバ BIOS から現在の日時を取得します。この情報を変更するには、サーバをリブートし、BIOS 設定メニューへのアクセスに関するメッセージが表示されたら F2 キーを押します。 メインの BIOS 設定タブでオプションを使用して日付または時刻を変更します。

CPU のプロパティの表示

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [インベントリ] をクリックします。

ステップ 3 [インベントリ] ペインの [CPU] タブをクリックします。

ステップ 4 各 CPU で次の情報を確認します。

名前	説明
[Socket Name] フィールド	CPU が装着されているソケット
[Vendor] フィールド	CPU のベンダー
[Status] フィールド	CPU のステータス。
[Family] フィールド	この CPU が属するファミリ。
[Speed] フィールド	CPU の速度（メガヘルツ単位）。
[Version] フィールド	CPU のバージョン
[Number of Cores] フィールド	CPU のコアの数
[Signature] フィールド	CPU の署名情報。
[Number of Threads] フィールド	CPU が同時に処理できる最大スレッド数

メモリのプロパティの表示

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [インベントリ] をクリックします。

ステップ 3 [インベントリ] ペインの [メモリ] タブをクリックします。

ステップ 4 [Memory Summary] 領域で、メモリに関する次のサマリー情報を確認します。

名前	説明
[Memory Speed] フィールド	メモリ速度（メガヘルツ単位）。
[Failed Memory] フィールド	現在障害が発生しているメモリの量（メガバイト単位）。
[Total Memory] フィールド	すべてのDIMMが完全に機能している場合に、サーバで使用できるメモリの合計量。
[Ignored Memory] フィールド	現在使用できないメモリの量（メガバイト単位）。
[Effective Memory] フィールド	現在サーバが使用できる実際のメモリの量。
[Number of Ignored DIMMs] フィールド	サーバがアクセスできない DIMM の数。
[Redundant Memory] フィールド	冗長ストレージに使用されるメモリの量。
[Number of Failed DIMMs] フィールド	障害が発生し、使用できない DIMM の数。
[Memory RAS Possible] フィールド	サーバでサポートされている RAS メモリ構成の詳細。

名前	説明
[Memory Configuration] フィールド	現在のメモリ設定。 次のいずれかになります。 • [Maximum Performance]：システムは自動的にメモリのパフォーマンスを最適化します。 • [Mirroring]：サーバはメモリ内のデータのコピーを 2 つ保持します。 このオプションを使用すると、サーバ上の使用可能なメモリが等分され、その半分はミラーコピー用に自動的に予約されます。 • [Sparing]：システムは、DIMM に障害が発生した場合に使用するためのメモリを予約します。 障害が発生した場合、サーバはDIMMをオフラインにして、予約済みのメモリと置き換えます。 このオプションは、ミラーリングよりも冗長性が低くなりますが、サーバで実行するプログラムに使用できるメモリの量が多くなります。 • [Lockstep]：サーバ内の DIMM ペアが、同一のタイプ、サイズ、および構成を持ち、SMI チャネルにまたがって装着されている場合、ロックステップモードをイネーブルにして、メモリ アクセス遅延の最小化およびパフォーマンスの向上を実現できます。 • [Independent]：すべてのチャネルが同一のメモリ モジュールで事前設定されます。

ステップ 5 [Memory Details] テーブルで、各 DIMM に関する次の詳細情報を確認します。

ヒント カラムの見出しをクリックすると、そのカラムのエントリに従って表の行がソートされます。

名前	説明
[Name] カラム	メモリ モジュールが装着されている DIMM スロットの名前
[Capacity] カラム	DIMM のサイズ。
[Channel Speed] カラム	メモリ チャネルのクロック速度（メガヘルツ単位）。
[Channel Type] カラム	メモリ チャネルのタイプ。
[Memory Type Detail] カラム	デバイスで使用されるメモリのタイプ。
[Bank Locator] カラム	メモリ バンク内の DIMM の場所。

名前	説明
[Manufacturer] カラム	製造業者のベンダー ID。 次のいずれかになります。 • [0x2C00]：Micron Technology, Inc. • [0x5105]：Qimonda AG i. In. • [0x802C]：Micron Technology, Inc. • [0x80AD]：Hynix Semiconductor Inc. • [0x80CE]：Samsung Electronics, Inc. • [0x8551]：Qimonda AG i. In. • [0xAD00]：Hynix Semiconductor Inc. • [0xCE00]：Samsung Electronics, Inc.
[Serial Number] カラム	DIMM のシリアル番号。
[Asset Tag] カラム	DIMM に関連付けられた資産タグ（存在する場合）。
[Part Number] カラム	ベンダーによって割り当てられた DIMM の部品番号。
[Visibility] カラム	DIMM がサーバに対して使用可能であるかどうか。
[Operability] カラム	DIMM が現在正常に動作しているかどうか。
[Data Width] カラム	DIMM がサポートするデータの量（ビット単位）。

電源のプロパティの表示

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [インベントリ] をクリックします。

ステップ 3 [インベントリ] ペインの [電源] タブをクリックします。

ステップ 4 各電源で次の情報を確認します。

ヒント カラムの見出しをクリックすると、そのカラムのエントリに従って表の行がソートされます。

名前	説明
[Device ID] カラム	電源装置ユニットの ID。
[Input] カラム	電源装置への入力（ワット単位）。
[Max Output] カラム	電源装置からの最大出力（ワット単位）。
[FW Version] カラム	電源装置のファームウェア バージョン。
[Product ID] カラム	ベンダーによって割り当てられた電源の製品識別子。

PCI アダプタのプロパティの表示

はじめる前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [インベントリ] をクリックします。

ステップ 3 [インベントリ] ペインの [PCI アダプタ] タブをクリックします。

ステップ 4 [PCI Adapters] 領域で、装着されている PCI アダプタの次の情報を確認します。

名前	説明
[Slot ID] カラム	アダプタが存在するスロット。
[Product Name] カラム	アダプタの名前。
[Vendor ID] カラム	ベンダーによって割り当てられたアダプタ ID。
[Sub Vendor ID] カラム	ベンダーによって割り当てられているセカンダリ アダプタ ID。
[Device ID] カラム	ベンダーによって割り当てられたデバイス ID。
[Sub Device ID] カラム	ベンダーによって割り当てられているセカンダリ デバイス ID。

Nvidia GPU カード情報の表示

この情報は、すべての Cisco UCS C シリーズ サーバで使用できるわけではありません。

はじめる前に

使用可能な Nvidia GPU カードの情報を表示するには、サーバの電源が入っている必要があります。

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインの [サーバ] タブをクリックします。

ステップ 2 [サーバ] タブの [インベントリ] をクリックします。

ステップ 3 [インベントリ] ペインの [PCI アダプタ] タブをクリックします。

ステップ 4 [PCI Adapters] 領域で、装着されている PCI アダプタの次の情報を確認します。

名前	説明
[Slot ID] カラム	アダプタが存在するスロット。
[Product Name] カラム	アダプタの名前。
[Vendor ID] カラム	ベンダーによって割り当てられたアダプタ ID。
[Sub Vendor ID] カラム	ベンダーによって割り当てられているセカンダリ アダプタ ID。
[Device ID] カラム	ベンダーによって割り当てられたデバイス ID。
[Sub Device ID] カラム	ベンダーによって割り当てられているセカンダリ デバイス ID。

ステップ 5 [Slot ID] または Nvidia GPU カードの [Product Name] をクリックします。

ステップ 6 [GPU Inventory] ダイアログボックスで、Nvidia GPU カードに関する次の情報を確認してください。

名前	説明
GPU ID	NVidia カードの GPU の ID。
温度	GPU カードの温度（摂氏単位）。